

第11回議会報告会での町政に対する要望又は提言

要望又は提言事項	
1	<p>職員が私物の携帯電話等を使って業務をしている、いわゆるBYOD (Bring Your Own Device) の実態があるという情報を見たが、この点について議会としてアプローチは？</p> <p>→ (議会回答) リスク・アセスメント方式により、情報セキュリティの課題の洗い出しはお願いしているところだが、BYODの部分などはまだ漏れているように思っている。執行部で今後もリスク・マネジメントを続けてもらう。</p>
2	<p>水道事業に関して、将来的には真鶴も県営水道の管理下に入れてもらうと、だいぶ楽になるのではないか。</p>
3	<p>先の町長選挙・町議会議員補欠選挙から、選挙公報の配り方が「新聞折込みと拠点施設での配架」に変更されたが、新聞購読世帯も減っている、かつ、高齢化率の高い真鶴町では全然手元に届いていないと思う。多少金額が張っても、やっぱり全員に届けてほしいので、色々と配布方法を考えてほしい。</p>
4	<p>「少子化・子育て対策担当」など、そういった施策を町民に分からせながら具体的な対策を進める体制を作ったほうがいい。</p>
5	<p>中川一政美術館はもう何年も赤字が続いている。この状態でずっといくのか。いつか「もう駄目です」と、中川家と袂を分かつ時点があるんじゃないかと思っている。</p>
6	<p>何か問題があると、皆さん「皆と話し合っ」とか「協議」という言葉をよく使うが、そもそも町政の問題を町民は知っているのか。多くの人はいった問題を多分知らないんじゃないか、という気がしている。</p>